



暦の上では秋を過ぎても日中はまだまだ厳しい暑さが残りますが、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。2学期が始まりましたが、夏の疲れが出る時節と思われます。十分な栄養と休養を取り、安全で安心な学校給食の提供には万全を期したいですね。

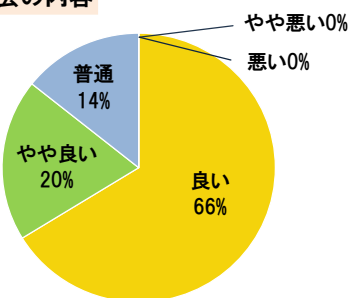
夏季研修会アンケート調査結果

7月24(金)にホテル青森で開催された『学校給食センター所長研修会及び栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会』についてのアンケート結果をお知らせいたします。ご協力ありがとうございました！

アンケートの質問事項は、①展示会の内容について ②今回の講演（テーマ、講師等）について ③今後の開催（テーマ、講師、ご意見、ご希望等）についての3項目です。

参加者89名のうち81名から回答がありました。集計結果と主な理由（一部抜粋）について掲載します。

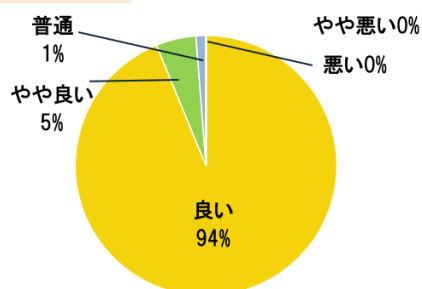
展示会の内容



① 展示会の内容について

- ・備蓄用の食材がよかった。
- ・普段使用している食品から食べたことがないものまで幅広く見たり試食することができた。
- ・ゆったりとした空間でゆっくり見ることができた。
- ・色々な商品を見ることができ、使ってみたいものもたくさん見つかった。
- ・メーカーから直接お話を聞いたのがよかった。
- ・新しい商品が特に無かったように感じた。
- ・牛乳以外の飲み物があるとよい。
- ・食材が分かりやすく展示してあった。

今回の講演



① 今回の講演について

- ・講師の先生の説明・話術・テンポが素晴らしかった。
- ・まさに多忙感を感じていて、タメになるお話を聞けてとてもよかった。
- ・すぐに活かすことができる内容であった。
- ・とても興味深い内容だった。
- ・脳の仕組みについて、大変勉強になった。
- ・業務の効率性を高めるために、さっそく実践してみたい。
- ・子どもたちや保護者にも伝えていきたい。
- ・書籍も読んでみたい。

今後の開催について

- ・今回のような、働き方改革につながる内容がとても助かります。
- ・今後も自分をアップできるような楽しい講演が聞きたい。
- ・食物アレルギーに関する基本的な研修を改めて受けてみたい。
- ・人との関わり方、カウンセリングテクニック等。
- ・給食が学びだということが分かるような内容の講演。
- ・スポーツ栄養の鈴木志保子先生。
- ・地震等、災害に被災した後の施設の事業継続計画（BCP）等の作成等の研修がしたい。

東郡地区の調理講習会



東郡地区学校給食連絡協議会主催の調理講習会が、8月4日(火)に当給食会2階調理室にて開催されました。

青森県学校栄養士協議会 OB の、元栄養教諭の今井裕子氏が講師を相馬英子氏が助手を務められ、東郡地区の地元食材を使い、「煮る」「炒める」調理法でできる料理を学びました。



夏野菜のハッシュドビーフ
ピーマンとツナの炒めもの

トマトとたまごのスープ
ミニトマトゼリー



熊本市に学校給食関係者が集う

『第3回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会』が熊本県熊本市の熊本城ホールで開催され、全国から参加者約 1400 名のうち青森県からは当給食会からの派遣者等を含む 12 名が参加しました。

7月28日(火)・29日(水)の2日間にわたって実施を予定でしたが、28日の16時27分に発生した大震災(最大震度7)により、29日の分科会は中止となりました。



【1日目 全体会】

開会式の後、文部科学大臣表彰式があり、文部科学省および文化庁説明の後、柳原志保氏(防災クリエイター/歌う防災士しほママ)による「熊本地震10年。笑顔をつなぐ『給食×防災』のチカラ」をテーマに講演が行われました。東日本大震災の避難所生活での体験を交えながら、いつもの習慣を防災で役立てる工夫や知恵を学びました。

ステージには、熊本県のPRで「くまモン」も登場しました。

【2日目 分科会】

※熊本地震のため中止となりました。

祝! 文部科学大臣表彰 おめでとうございます!

元青森県立青森第二養護学校 栄養教諭 川井 陽子 氏が表彰されました。

◆おしらせ◆ 締め切り近づく

「学校給食レシピコンテスト」は、県内の小学校・中学校・特別支援学校の児童生徒ならどなたでも応募可能で、栄養価計算は不要です。

課題食材は毎年異なり、今年度は【牛肉、たら、ほたて、長いも、牛乳、りんご】のうち、1品以上使用することとしています。

★応募締め切り日は9月25日(金) 必着★です。

なお、応募用紙は、ホームページより最新のものをダウンロードしてご使用くださるようお願いいたします。たくさんのご応募お待ちしております。